

平成24年度当初予算の概要

「住みよさ実感」の実現に向けて

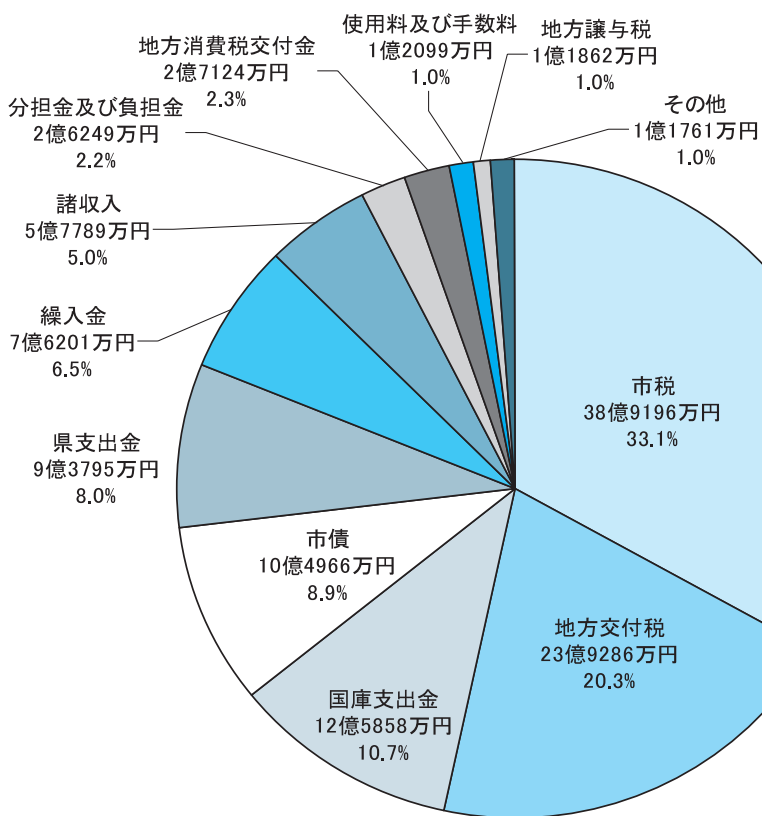
平成24年度当初予算は、一般会計と7特別会計、水道事業会計を合わせた総額が212億5,666万円、そのうち一般会計は117億6,185万円、前年度と比べて4.3%の減となりました。

予算編成においては本市の目指す将来像「住みよさ実感 瀬戸内交流文化都市 たけはら」の実現に向けて総合的に取り組む中で、次の3点を予算編成方針として定め、予算の編成を行いました。

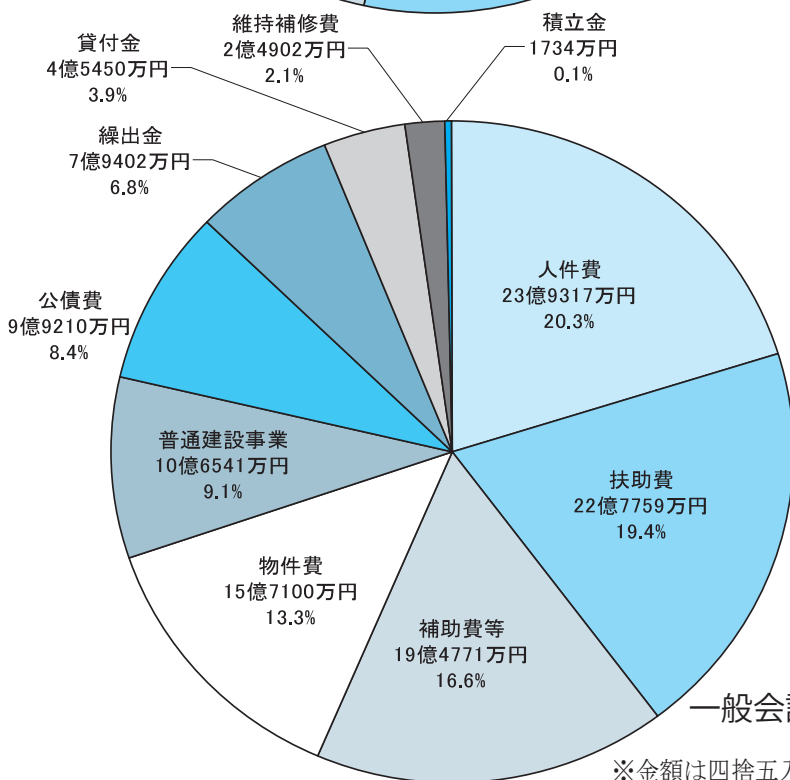
- ① 「元気で住みよい竹原市」づくりの推進
- ② 財政の健全化
- ③ 事業の選択と集中

平成24年度当初予算の概要は、竹原市ホームページにも掲載しています。

▼一般会計歳入



▼一般会計歳出



一般会計総額 117億6,185万円

※金額は四捨五入の関係で総額と一致しない場合があります。

問い合わせ
財政課財政係
☎ 22-77731

一般会計歳入

【市税】

土地家屋の評価替えなどにより、2,508万円の減少を見込んでいます。

【地方交付税】

税収の減少や地方財政計画

等に基づく算定などにより581万円の増加を見込んでいます。

【県支出金】

ほ場整備事業や雇用創出基金事業などの減少により、9,670万円の減少を見込んでいます。

【繰入金】

歳入の不足を補うための基金からの繰入金は、7,343万円増加しています。

【市債】

投資的事業の減少などにより、2億7,352万円の減少を見込んでいます。

一般会計歳出

【人件費】

退職手当負担金や議員共済負担金などの減少により、2,520万円の減少を見込んでいます。

【物件費】

雇用創出基金事業などの減少により、1億4,971万円の減少を見込んでいます。

【維持補修費】

老朽化した公共施設の維持修繕が増加したことにより、2,974万円の増加を見込んでいます。

【普通建設事業費】

地域情報通信基盤整備（ブロードバンド）維持管理事業、ほ場整備事業などの事業費の減少により、2億9,549万円の減少を見込んでいます。

▼各会計の予算状況

| 会計名 | 平成24年度 | 平成23年度 | 増減率 |
|----------|-------------|-------------|--------|
| 一般会計 | 117億6,185万円 | 122億8,554万円 | -4.3% |
| 特別会計 | 82億5,895万円 | 81億4,677万円 | 1.4% |
| 国民健康保険 | 37億3,604万円 | 37億7,764万円 | -1.1% |
| 貸付資金 | 1,202万円 | 1,391万円 | -13.6% |
| 港湾事業 | 4,385万円 | 4,386万円 | 0.0% |
| 公共下水道事業 | 7億5,299万円 | 7億43万円 | 7.5% |
| 公共用地先行取得 | 1千円 | 1千円 | 0.0% |
| 介護保険 | 32億9,134万円 | 32億2,128万円 | 2.2% |
| 後期高齢者医療 | 4億2,271万円 | 3億8,965万円 | 8.5% |
| 水道事業会計 | 12億3,586万円 | 11億6,868万円 | 5.7% |
| 合計 | 212億5,666万円 | 216億99万円 | -1.6% |

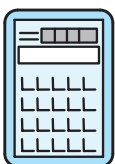
▼歳入の主な増減

| 項目 | 平成24年度 | 平成23年度 | 増減率 |
|-------|------------|------------|--------|
| 市税 | 38億9,196万円 | 39億1,704万円 | -0.6% |
| 地方交付税 | 23億9,286万円 | 23億8,706万円 | 0.2% |
| 県支出金 | 9億3,795万円 | 10億3,464万円 | -9.3% |
| 繰入金 | 7億6,201万円 | 6億8,858万円 | 10.7% |
| 市債 | 10億4,966万円 | 13億2,318万円 | -20.7% |

この言葉??

物件費

人件費、扶助費（住民福祉を支えるための経費）、維持補修費・補助費等以外の地方公共団体が支出する消費的性質の経費の総称。具体的には委託料、需用費（消耗品、通信運搬費）など。



▼歳出の主な増減

| 項目 | 平成24年度 | 平成23年度 | 増減率 |
|---------|------------|------------|--------|
| 人件費 | 23億9,317万円 | 24億1,837万円 | -1.0% |
| 物件費 | 15億7,100万円 | 17億2,071万円 | -8.7% |
| 維持補修費 | 2億4,902万円 | 2億1,929万円 | 13.6% |
| 普通建設事業費 | 10億6,541万円 | 13億6,089万円 | -21.7% |

住みよさ実感の実現に向けて

平成24年度の 主な新規・拡充事業

まで)

532万円

■小中一貫教育推進事業

市内各地区の児童生徒数の推移を踏まえ、将来を見据えた学校づくりを行う観点から、忠海・吉名地区において、一体型の小中一貫教育を推進するための検討委員会等を設置します。

51万円

■電子黒板整備事業

学校現場でICT（情報・通信に関連する技術）を効果的に活用し、児童生徒の学力向上と生徒指導等の充実につながるため、県内でも先進的な取り組みとして、電子黒板を整備します。

289万円

■妊婦健康診査等支援事業

妊婦の健康管理の充実など、安全で安心な出産につなげるため、妊婦健診を受診した人に、健診1回につき2千円の奨励金を交付します。（限度額、一人14回、2万8千円

①子どもが夢をもち人が 輝くまちをはぐくもう

■中学校耐震改修事業

児童生徒の安全な教育環境を確保するため、耐震基準を満たしていない小学校体育館（竹原小、忠海西小）と中学校校舎（賀茂川中）の耐震化にかかる実施設計を行います。

1,916万円

■学校給食運営事業

平成22年9月の給食センター稼動により市内小中学校へ給食を提供をしている中、平成24年4月から自校方式3校を廃止し、給食センターから市内全小中学校へ給食を提供します。

7,529万円

②人が集まる元気な まちを育てよう

■企業誘致活動推進事業

新たな企業誘致に向けて竹原工業流通団地等の紹介と工場立地のための条件調査を行います。また、専門員雇用、企業訪問及び企業誘致フェアへの出展を行います。

920万円

■漁場基盤改良事業

通年利用できる生産性の高い漁場を造成するとともに、漁場生産力の向上及び漁業経営の安定を図るため、芸南漁業協同組合による築いそ等の設置費用を補助します。

450万円

■商店街利便施設整備事業

市街中心部における商店街の活性化を図るため、老朽化したアーケード改修へ補助金を交付するとともに昨年度実施したチャレンジショップ事業等へ家賃補助を行います。

876万円

③健やかで支えあう 安心のまちをつくらう

■食育推進行動計画策定事業

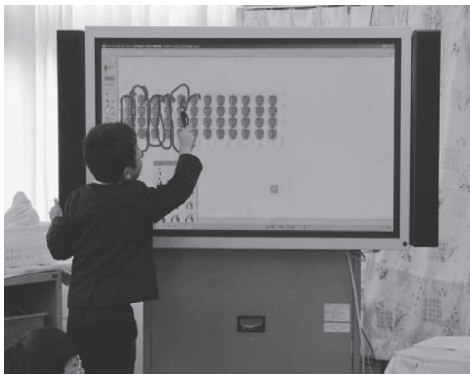
市民アンケートやワークショップなどを行い、本市の食育推進の方向性を定めるとともに、食に関する取り組みを総合的・計画的に推進するための基本的な考え方をまとめた計画を策定します。

506万円

■後期高齢者人間ドック事業

疾病の早期発見・早期治療、生活習慣病を予防するため、後期高齢者医療制度への移行により全額自己負担となっていた後期高齢者医療被保険者の人間ドックに対して、受診費用の一部を助成します。

242万円



■特定健康診査事業

健康と長寿を確保しつつ医療費を抑制し、生活習慣病などの疾病予防に取り組むため、特定健康診査を継続するとともに、電話による個別受診勧奨を行い、受診率の向上を図ります。

1, 542万円

■各種がん検診経費助成事業

特定年齢の対象者の子宮頸がん・乳がん・大腸がんの検診費用を無料にするとともに、受診率向上のため、受診勧奨を実施します。

941万円

④竹原のもつ住みよい環境を守り育てよう

■伝統的建造物群保存地区選定30周年記念事業

昭和57年12月の選定後、30周年を機に、改めて伝統的建造物群保存地区及び歴史的景観の保全に取り組み機運を醸成するため、記念講演の実施や記念誌の発行を行います。

50万円



■旧城原家土蔵保存修理事業

老朽化が進んでいる旧城原家土蔵（まちなみ竹工房）を修理し、周辺施設との一体的な活用を図ります。

1, 200万円

■LED街路灯設置助成事業

自治会等が設置する新設街路灯について、省エネで耐用年数の長いLED灯を設置する場合には、1自治会当たり年間4件まで設置工事費の1/2（上限2万円）を補助します。

140万円

⑤安全でしっかりと都市基盤をつくり活かそう

■庁舎等あり方検討事業

市役所庁舎など本市中心地区にある主要公共施設の老朽化が進んでいることから、今後の行政運営において最も効果的であり方を検討するため将来構想を策定します。

1, 000万円



■ハザードマップ作成事業

東日本大震災を受けて、災害時の迅速かつ確実な避難行動の備えとなる対策を講じるため、津波被害を想定したハザードマップを作成します。

520万円

■JR竹原駅バリアフリー化整備事業

JR竹原駅の跨線橋が急勾配の階段となっており高齢者等の利用には不便なものになっていくため、エレベーターを設置するとともに音響案内板を整備するなど、バリアフリー化事業を実施する。西日本旅客鉄道株式会社に対して補助を行います。

1億6, 000万円



■旧中四国フェリー事務所改修事業

平成24年度に県営事業として竹原港へビクターバス（浮き桟橋）が整備されることから、港来訪者の受け入れ環境整備として、旧中四国フェリー事務所の空調やトイレなどを改修します。

500万円

JR竹原駅バリアフリー化意見を募集します

JR呉線は、幅広い世代が通勤・通学・通院等で利用する、市の主要公共交通機関であり、JR竹原駅は市の公共交通における最大の結節点です。

市では、JR竹原駅のバリアフリー化事業を実施するJR西日本に対し、国・広島県と連携して支援を行います。実施に当たり、JR西日本では、みなさんからの意見を広く募集します。

事業内容
JR竹原駅構内に、バリアフリー化事業の内容を記載したポスターを設置しています。

募集期間 4月12日(木)までの9時～17時30分(ただし、土・日・祝日を除く)

募集場所 JR竹原駅

募集方法 JR竹原駅構内に、投書用紙、投書箱を設置しています。投書用紙にご意見を記入し、投書箱へ投函してください。

問い合わせ 西日本旅客鉄道株式会社 広島支社 企画課

☎ 082-261-2253